

武蔵台だより

第344号

発行	こま武蔵台自治会
編集	☎ 982-3904 広報部
発行部数	2,500部 (単価47円)

笑顔と元気を未来に

お互い様の気持ちが連帯感、地域の絆を育みます



こま武蔵台自治会会長 土井 太郎

新年あけましておめでとうございませう。

皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。今年も変わらさずよろしくお願い申し上げます。

昨年も多く行事が大過なく無事遂行できましたことは、会員皆様はじめ地域関係者のご支援ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、昨年は台風が多い年となり、9月には18号による集中豪雨で栃木・茨城両県で鬼怒川の決壊や土砂崩れなどで大勢の尊い命が犠牲になりました。ま

た各地でも想像を超える大規模災害が発生したことは記憶に新しいところでありませう。何時何処でどんな天災が襲ってくるかわからないということ、まざまざと思ひ知らされたもので

武蔵台は比較的災害に強いと言われていますが、油断は禁物。昨今の異常気象のもたらす猛威や地震災害にたいしては、想定外は無いものと考え、常日頃の備えが必要であります。

いま、全国で子供や高齢者を狙った悪質な犯罪や悪徳商法のトラブルが連日ニュースとして

報じられています。私たちの街「武蔵台」も高齢化は待ったなしに進んでおります。一人暮らしの高齢者、外出に不自由さ

を介護など、そしてまた、空き家の増加など、多くの課題を抱えております。防災・防犯はもとより、現状を直視しながら地域福祉をどのように育て伸ばしていくことが出来るか、自治会としても喫緊の課題と捉えています。

一人一人が顔と顔がつながり合い、お互い様の気持ちで連帯の絆を育んでいくことが何より大切であると考えています。『笑顔と元気を未来に』をスローガンに、緑と清流に囲まれた自然豊かな街で、安全・安心に暮らしている街づくりに向けて皆様のご支援、ご協力を得ながら、役員一同、力を合わせて取り組んでまいる所存です。

今年一年が武蔵台にとって喜びの多い「平安」な年となるようお祈りするとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

武蔵台地区「安全祈願新春の集い」開催のご案内



新春恒例の餅つき大会・たこ焼き・・・お囃子も！
1月9日(土)はショッピングセンター・みんなの広場に集おう！

- 目的 子供と大人が一堂に会し親交を深め、地域の安全を守り合うことを誓う。
- 日時 平成28年1月9日(土) 10時～13時 (小雨決行)
- 場所 こま武蔵台ショッピングセンター・みんなの広場
- 行事内容 餅つき大会、つきたてお餅・豚汁・たこ焼きの試食、囃子連のお囃子演奏
- 主催：こま武蔵台自治会
- 共催：飯能警察署高麗駐在所、こま武蔵台ショッピングセンター

奥武蔵駅伝競走大会 今年も参加を断念！

新春恒例の奥武蔵駅伝競走が1月31日(日)行われますが、武蔵台・横手台チームは大変残念ですが、今年も不参加となります。チームを構成する選手が集められなかったため、来年は参加復帰が出来るよう体制を立て直しを図ります。

(体育部 宮岡)

平成27年度(11月) 第8回定例役員会報告

平成27年11月21日(土)

午後7時～9時3分

自治会館2F会議室

◆I 協議事項◆

- (1) 次年度の役員改選までのスケジュール(案)について
 - (2) 10月の役員会協議事項の専門部としての取り組み検討について
 - a 安全面
 - ①交通安全について
 - ②防犯について
 - ③自主防災組織について
 - ④移送(コミュニケーション活動)サービスについて
 - b 環境面
 - ①一斉掃除について
 - ②街路樹の管理と剪定期期について
 - ③市(公園含む)、東急、西武所有地樹木剪定について
 - ④家庭の庭木の道路はみ出し、標識妨害について
 - (3) 高麗郡建郡1300年記念行事の取り組みについて
- 平成28年5月21日(日)式典と22日(日)パレード参加協力(最低15名)、高麗郡建郡1300年記念行事の取り組みについて

句麗衣装作成大人15名・子供(台っこスクール依頼中)、衣装作成材料費1,300円

◆II 会長・区長からの報告◆

(1) 会長

- a 東急不動産次世代技術センターの(住まい方調査)アンケート協力
- b 1丁目貯水池前(障害者バス停)樹木伐採完了(田中副会長)
- c 5丁目27・28街区前の高木剪定西武鉄道(年内実施)・市役所交渉済
- d 5丁目19-15ダストBOX前コンクリート剥がれ市に改善要請済
- e 2丁目28街区横空き地雑木林伐採済
- f 滝不動通り原島宅前雑木林間伐11月19日予定
- g 6丁目9-9道路脇雑草並びに庭木はみだし枝撤去
- h 10月30日(金)台っ子スクール
- (2) 区長
 - a 11月18日(水)高麗郡建郡1300年実行委員会
 - b 11月19日(木)福祉ネット役員会
 - c 11月20日(金)日高市社会福祉協議会3役会
 - d 11月21日(土)日高市消防団特別点検、表彰式典
 - e 11月22日(日)騎射大会(巾着田)

平成27年度(12月) 第9回定例役員会報告

平成27年12月19日(土)

午後5時30分～6時30分

自治会館2F会議室

◆I 協議事項◆

- (1) 第37回総会議案書作成準備について
 - 各専門部の27年度活動実績報告作成並びに活動実績を踏まえ28年度の取組案作成。(1月16日(土))迄
 - (2) 移送サービス委員会最終答申案報告について
 - (3) 28年新春の集い実施について
- #### ◆II 会長・区長からの報告◆
- (1) 会長
- a 東急不動産次世代技術センターの(住まい方調査)アンケート協力710人
 - b 5丁目27街区西武不動産所有地の雑木の間伐11月19日20日実施

- f 11月25日(水)日高市区長会研修
 - g 11月27日(金)日高市環境審議会
 - h 11月28日(土)日高市社会福祉大会
 - i 12月4日(金)日高市高麗地区区長会
- 以上

- c 2丁目2-3の街路灯1基、照明不具合で12月9日LED電球に切り替え済
- d 5丁目外周道路沿いの金木犀樹剪定28年1月14日～18日実施予定
- e 12月8日武蔵台中学校生徒会スローガン看板完成式出席

(2) 区長

- a 12月8日(火)・16日(水)日高市議会一般質問傍聴
 - b 12月15日(火)振り込め詐欺街頭キャンペーン実施(丸広S、武蔵台郵便局)
 - c 12月17日(木)日高市社会福祉協議会3役会
 - d 12月25日(金)凧揚げ教室(武蔵台公民館にて開催)
 - e 1月9日(土)日高市消防団出初式 9時～
 - f 1月10日(日)日高市成人式(アリーナ) 10時～
- 以上

おくやみ

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

- 神山 由三(86歳) 五十七ー一
ご逝去日 十二月四日
- 西條 良子(70歳) 七十九ー二
ご逝去日 十二月十日

大掃除について

地域内のコミュニケーションを図り、絆を育む重要な活動です

環境衛生部部長 村端通夫

環境衛生部の活動で特に皆様からご意見を頂きますのは、大掃除に関する事で、概ね以下のとおりです。

- ・年4回は多すぎる。
- ・掃除範囲が広く時間内に終わらない。
- ・家にいるのに出てこない人がいて不公平である。差別化はできないのか。
- ・夏の暑い時には飲み物を出したらどうか。
- ・そもそも大掃除は住民が行わなければならないのか。

このような種々の意見に対し、自治会では次のように考えております。

- ☞ 回数の問題は、以前3回の時代があり、12月はありませんでしたが、樹木の成長につれ落葉も多くなり、数年は実施が必要と考えます。
- ☞ 範囲の問題は、現在の区割で当面は実施し、今後、高齢化等に伴い生じる問題として、環境を損ねる事無く解決することが必要と考えています。
- ☞ 差別化は、多面的な議論が必要と思います。

- ☞ 飲物は、自宅から遠い場所を受持って頂いている方々には直ぐにでも可能だと考えます。
- ☞ 清掃は、本来、市の実施事業と考えますが、市では決められた事業予算での実施ですので、限られた範囲しかできないでしょう。現実的には、住民が日常的に使用する施設は住民自らの手で清潔な環境を維持する必要があります。

自治会は、配布、集金等を単に実施する市の下請け組織ではありません。地域活動を通じ地域内のコミュニケーションを活発に行い、いざという時には協力しあえる絆を作り、清潔で安心・安全な住みよい街を目指し活動しており、大掃除はこれら活動の重要な一環と位置付けております。

現在、現役を退職され、地域での日常生活時間が長くなった方々が増えています。武蔵台の街に住む我々の環境の変化を考えると、この数年の間に大掃除を含め諸々の変革が必要となるでしょう。皆様の意見や活動への参加を通し、一緒に考え行動を共に致しましょう。



外出時にはご注意を

お互い様の気持ちで隣近所に声掛けを！
常日頃の防犯への心がけを！

昨年11月の午後、7丁目で空き巣被害が発生しました。外出留守中のわずかな時間に施錠された窓のガラスを割っての室内侵入でした。

事件が発生したご近所の方々からの情報では、そのころ不審な車輛、人物が住宅地の中を怪しげに伺う様子が見受けられたそうです。

外出時には、被害に遭わないようにくれぐれもご注意をお願いします。また、普段見かけないような車（地元ナンバー以外の車なども）の巡回や不審な人物等を見かけられたときは、危険ですので直接近寄り声掛けなどをせず、車の車種、色、ナンバーや人物の特徴を記憶し、飯能警察署、又は、自治会へ速やかに連絡をしてください。

緊急連絡先

- ・飯能警察署 042-972-0110
- ・自治会館 042-982-3904

(安全対策部 世良田)



皆さんからこんな苦情が寄せられております。

快適に暮らせる街づくりに向けご協力をお願いします。

迷惑行為はやめましょう



*糞はは飼い主が持ち帰りましょう。
マナーを守って下さい



*焚火、野焼きは禁止されています。
煙・飛び火、大変迷惑です、危険です

気配りをしましょう



*何時も意味なく吠え続ける
犬声、隣近所は気になります

昇仙峡・石和温泉 日帰りバス旅行を終えて

11月11日、92名の方々の参加を得て、青空と太陽が時折のぞく秋の一日、素晴らしいバス旅行になりました。

紅葉で彩られた昇仙峡を1時間ほど散策。石和温泉の高級ホテルでバイキング昼食と温泉を楽しんだ後は、近くのワイナリーで葡萄酒の試飲を堪能。思い思いのおみやげをさがしては楽しいお買い物。2台の大型バスの車内では川柳遊びやエンタメVTRに夢中になって・気が付いたら武蔵台に。



ワイナリーで記念写真

蔵台に。

日頃、顔を見かけることがあっても、とかく言葉交わす機会もない方たちにとって、今回の旅行は同じ街に住む者同士の絆を育む機会となり、『地域の和』につながる一日となったように思います。今回の企画・実施にご協力頂いた多くの方々に感謝すると同時に、来年度もまた計画したいとの思いを強めたバス旅行になりました。

文化厚生部・部長 鳥井



紅葉が美しい昇仙峡

ひだかワンデーウォーキングに参加しました

11月15日、巾着田にて日高市が主催するワンデーウォーキングが開催されました。今回は2回目となる大会で、徐々に晴れ渡った天気の中、7km、13km、18kmのコースに多くの参加者が挑戦しました。



表通りから一步入った生活道路や林道を組み合わせたコースは変化に富み、参加者から好評でした。途中の沿道からはボランティアで参加された多くの小中学生からエールを受け、足取りも

軽く、楽しく完歩できました。途中の休息所でいただいたバナナ、ゴール後の高麗鍋は心地よく疲れた躰へのご褒美となりました。

(取材：広報担当 小島)

武蔵丘車両検修場便り

新年あけましておめでとうございます。

今年も武蔵丘車両検修場からさまざまな話題をお届けしますので、どうぞよろしくお願いたします。

さて、検修場では12月8日から10日の3日間、武蔵台中学校1年生の生徒2名(亀山幸輝君、丸山一平君)の職場体験学習の受入を行いました。

体験学習では、電車の運転台で機器の操作、電線の圧着作業、吊り革の取り付作業などを一生懸命に取り組んでいました。

元気なお2人には、この経験を活かして頑張ってくださいと思います。



地域住民の憩いの場を目指すショッピングセンター！

商店会長の林氏に新年の抱負を聞く

人が集い、買い物を楽しみ、地域住民の絆を育む。そんな「こま武蔵台ショッピングセンター」をみんなが望んでいます。

東急ストアが撤退し、シャッターを降ろす商店が相次いだ時は先行きを大変心配しました。その後のプロパティオーナーや商店会の方々など多くの関係者の努力により、地元産直野菜などを販売するスーパーやクリニックなどがオープンし、新たな街の中心地域として生まれ変わりつつあります。

自治会も色々な面でショッピングセンターの発展に協力し、この街の生活の利便性を高めるためのみならず、地域住民の憩いの場となり、高齢化が進む生活の中で引き籠りを少しでも無くしていくために役立って欲しいと考えています。

新年を迎え、こま武蔵台ショッピングセンター会長の林康雄氏に、今の課題やこれからの抱負をお伺いしました。ご存知のように林氏は、理容室・美容室 マ・ドールのオーナーでもあります。

(林氏)：早いもので、こま武蔵台ショッピングセンターも40周年を目前にしており、ここまで来れたのも地域の皆様のお蔭と心より感謝しております。

オープン当時は、小さなお子様達がジャングルジムや滑り台で遊んだり、走り回ったりして、賑やかな活気あふれる広場でした。センター内も各業種店舗が揃っていて、人々の賑わいも絶えませんでした。

東急ストアが撤退した時は、この先どうなるのかと心配をしましたが、現在は朝採れファームさんをはじめ、パン屋さん、クリニックさん、日高ガス店などがオープンし、福祉ネットのふれあいサロンの活動も始まりました。少しでも地域住民の生活に役立てるショッピングセンターになれるよう、日々再生努力を続けています。

(広報取材者)：これから先、目指そうとしていることは？

(林氏)：一人でも多くの人たちが集い、利用されるショッピングセンターを目指します。高齢の方々も、散歩がてらチョット寄ってみようかなと思うような場所にしていかなければならないと思っています。

まだ数軒の空き店舗があります。日常の生活に直接お役立ちできるお店の誘致を図りたいです。新しいアイデアの導入も必要でしょう。たとえば、日や週単位で使って頂けるような短期貸店舗とか、オープンカフェなども考えてみたいですね。

ショッピングセンターには花壇に囲まれたみんなの広場があります。軒先の下は広い遊歩道スペースもあります。従来のにとらわれない自由な発想が必要かもしれません。

癒しの空間を提供することも大切です。花壇を眺めながらコーヒーを飲み、夕方にはイルミネーションツリーも楽しめるようにしました。まだまだ十分な空間ではありませんが、皆さんの協力を得ながら出来ることから始めています。

(広報取材者)：林さんは、日頃、みんなの広場での朝のラジオ体操を全面的にバックアップされています。また、ご自身のマ・ドールではお年寄りの送迎サービスや70歳以上の方へのカット料金割引サービスを実施されています。

商店会長としても、埼玉県商店会協会である『黒帯商店会』加盟に尽力され、2月には加盟の認証が得られることになったそうです。

これからも、自治会や福祉ネットなどと協力しながら、癒しの空間づくりを進めていきたいと言われていました。ありがとうございます。

追伸：広場をもっともっとイルミネーションで飾りたい！と言うことで、ご自宅に使わなくなったLED電飾がありましたら、ショッピングセンターにご寄付ください。ご連絡は林氏に。



(取材：広報担当 柳沢)

わが街に暮らす特典を楽しみましょう！



緑の多い武蔵台には多くの野鳥が飛び交い、この可愛い小鳥を窓辺から楽しめるのは、ここに暮らす私たちへの自然からの恵みと言えます。そこで今回は、窓辺から見るところに巣箱を架け、この特典を楽しむポイントを紹介してまいりました。

野鳥の子育て応援

5丁目 山中信哉

毎年、年明け2月頃になると庭にシジュウガラ、ヤマガラ用に巣箱を架けます。スズメより少し小さめなので巣箱の巣穴を3センチ程度にしています。巣箱をリビングからよく見える場所に架けてあるので、一日に何回となく飛んできては巣箱の周りを飛び交い、屋根にとまったり、巣穴を覗いたり、中に入ったり、どうやら子育てに適しているか下見をしているようです。巣箱を「気に入ってくれた」のか気にかかります。

3月中旬頃になると、苔・わら・シユロ・動物の毛などを啗えて出入りするの、「巣作りに入った」ことがわかりほっとします。第一関門通過です。

4月になり、5〜7羽程度雛が孵ると青虫を啗えてくるようになり、雛の生育に合わせて、啗えてくる虫もどんどん大きくなります。数分間隔でつがいの親がせっせと餌を運んできてはすぐ餌を探しに飛び立ちます。この頃は人が近づいても恐れませんが、かえって威嚇してきます。

5月連休明けの頃「巣立ち」を迎えると、そのうちどこかへ飛び立っていきます。

2月から5月までほぼ四ヶ月間、巣作りから巣立ちまで楽しませてもらいありがとう！、でもちよっとさみしい別れもあります。



ヤマガラ



シジュウカラ

移送サービス委員会活動報告

移送サービス委員会

委員長 桂 好弘

昨年度、約6か月間の移送サービス試行運転を実施し、その結果を踏まえて今年度は専門委員会を設置して移送サービス活動実施への道筋を探る検討を致しました。委員会には自治会長をはじめ、日高市交通政策課、地域福祉ネットの関係者も参加して頂き、近隣自治体の実施事例や法的制約など多面的な検討をいたしました。

委員会では、国が定める「道路運送法」の下では、移送サービス経費の全額を自治会で負担する以外にその実施実現のすべはないとの結論に至り、移送サービスの実行に向けて極めて困難な状況に直面致しました。

急速に進む高齢化や、坂道の多い武蔵台の地形を考えると、足腰が弱られた方々がショッピングセンターや病院、郵便局、公民館など生活の基盤を支える移動活動をサポートする体制の必要性が日増しに強まっています。この現実を見直すことは絶対に許されないことです。

委員会としては、来年度の自治会の活動課題に、『地域活性化事業・移動弱者の介護支援体制の確立』を取り上げる事を答申することに致しました。広角的な視野に立った活動が必要です。会員皆様の一層のご協力をお願い致します。

ツイート広場・つぶやき交差点

◆紅葉の昇仙峡で和を育んだバス旅行！

11月11日のバス旅行に参加させてもらいました。大変有意義な一日でした。自治会としては初めての企画



と思いますが、この旅行ですばらしい紅葉にも出会い、又地域の和も効果的に図られ、大変素晴らしい企画であったと感じました。

多くの参加者の方々から、「楽しかった！来年も企画をして欲しい！」という声がありました。バスの中で自治会役員の方々準備された飲み物とお菓子を頂き嬉しくなり、早速袋を開けたら中にはお手拭パックまで入っていたのにはビックリ！車内で退屈させないようにと準備されたレク企画や手作りパンフレット。準備が大変だったろうなあ・・・と思い、役員の方のおもてなしに感謝！

バスの中でご教授頂いた川柳で・・・“紅葉の、木々が育む、地域の和”

来年もぜひ企画されることを希望します。ありがとうございました！ (4丁目 男性 1)

◆ひだか交流グランド・ゴルフ大会に参加します！

グランドゴルフを一緒に楽しみませんか！

新春の1月24日、日高市体育協会主催による第一回ひだか交流グランド・ゴルフ大会(ひだかかわせみ杯)が日高総合公園で開催され、六地区の体育協会の精鋭が集います。

武蔵台、横手台地区体育協会の推薦を受けて、武蔵台グランドゴルフ愛好会からは12名が参加します。武蔵台のチームは設立して2年不足のため技も未熟ですが、代表として力いっぱい戦ってきます。

尚、武蔵台グランドゴルフ愛好会は毎週火、金曜日午前10時より中の田公園で練習会をしていますので是非見学に来てください。

(2丁目 平野光啓)



リレー随想

公園がにぎやかさを増している

近年、近くの公園で、子供達のにぎやかな声が増しているよう思われるこの頃です。時折、我が家に遊びに来る1歳から4歳の孫たちには、公園の滑り台やブランコと一緒に遊ぶことが、大きな楽しみの一つとなっているようです。私にとっても心のなごむ大切な場所になってます。また、お子さんと一緒に集う若いママさん達の光景も多く見られて、微笑ましい限りです。

武蔵台には、大切な若い年代の過ごしやすい環境があり、いつまでもこれを守りたいと思うところです。

(2丁目 男性 1)



編集後記

本号では、毎日の暮らしの基盤となる『絆』や『和』を緩やかなテーマとした編集を意図してみました。武蔵台の生活には、都会では得難い心の繋がりを醸成している環境があります。この環境を生かす気持ちや皆が持つ、心地よい終の棲家となり得ます。小中学生の皆さんの元気な挨拶は本当に気持ちの良いものです。私たちは受け身に留まらず、自分からも発信し行動することが『絆』や『和』を育む第一歩と考えます。自分の殻に閉じこまらずに、踏み出しましょう、勇気を持って！

(広報担当 柳沢)